

お取引先さま各位

## カカオ・チョコレート週刊ニュース 79号

2014/1/12 発行  
株式会社 立花商店  
生田 渉

お世話になります。カカオ・チョコレート関連のニュースを前週の出来毎の中から注目ニュースを5本前後ピックアップして、発行しています。カカオやチョコレート中心に取り扱っております弊社と致しましては、広く関係者の方々に読んでいただけるように、少しずつでも有益な情報をお届けできればと考えております。宜しくお願い致します。

### 1、市況の動き：方向感がなく、先週とほぼ同じレンジにて取引された。

①週最高：5月 LDN 市場 £1,724 /3月 NY 市場\$2,712 (1/10)	先週比 <b>LDN -£3/NY ±0</b>
②週最低：5月 LDN 市場 £1,698 /3月 NY 市場\$2,667 (1/6)	先週比 <b>LDN+ £20/NY+31</b>
週内価格差額 (①-②)：LDN 市場 £26 (傾向→) / NY 市場\$45 (傾向→)	
週内建玉推移：LDN市場 232,144 枚(1/3 終了時)⇒230,193 枚 (1/9 終了時)	<b>-1,951 枚</b>
NY市場 204,836 枚(1/3 終了時) ⇒199,953 枚 (1/9 終了時)	<b>-4,885 枚</b>

#### 【1月6日(月)】両市場とも反落

反落。ロンドン市場の5月きりは19ポンド(1.1%)安の**1698ポンド**、ニューヨーク市場の3月きりは32ドル(1.2%)安の**2667ドル**で引けた。ディーラーはコートジボワールの港湾入荷統計や、15日に発表される2013年10~12月期の圧砕統計に注目している。

輸出業者の推計によると、コートジボワールの港湾入荷量は13年10月2日以降、14年1月5日までに前年同期比30%増の93万2000トンに達したもよう。

ただ、5日までの1週間の入荷量は2万8000トンと、前年同期と比べ半分近くにとどまったもようだ。

ガーナでは、ストライキのため、出荷が影響を受けている。

#### 【1月7日(火)】両市場とも反発

両市場とも反発。ロンドン市場の5月きりは6ポンド(0.4%)高の1704ポンド、ニューヨーク市場の3月きりは8ドル(0.3%)高の2675ドルで取引を終えた。

カカオ豆の2大生産国であるコートジボワールとガーナではいずれも想定外の豊作が見込まれており、アナリストやトレーダーの間では世界の需給予想を見直す動きも出ている。

欧州のあるアナリストは「5万~10万トンの供給不足というのが新たな見立てだ」と述べた。これまでは15万~20万トンの供給不足になるとみられていた。

### 【1月8日（水）】両市場とも続伸

両市場ともレンジ内での取引となる中、続伸。来週発表される2013年10～12月期の欧州の圧砕統計が、前年同期比で5～7.4%増になるとの予想に支援された。

ニューヨーク市場の3月きりは25ドル（0.9%）高の2700ドルで終了。ロンドン市場の5月きりは12ポンド（0.7%）高の1716ポンドで引けた。

### 【1月9日（木）】両市場とも反落

両市場ともに反落。主要生産地のコートジボワールの生産量が当初予想を上回るとの見方に圧迫された。ニューヨーク市場の3月きりは16ドル（0.6%）安の2684ドルで終了。ロンドン市場の5月きりは8ポンド（0.5%）安の1708ポンドで取引を終えた。

### 【1月10日（金）】両市場とも反発

両市場ともに反発した。ディーラーらによると、需給見通しをめぐる思惑から狭いレンジの取引が続いた。

ニューヨーク市場の3月きりは28ドル（1%）高の2712ドルで取引を終えた。

ロンドン市場の5月きりは16ポンド（0.9%）高の1724ポンドで終了した。

## 2、ガーナ西部タコラジ港で作業員がスト入り＝カカオ豆輸出に影響も(1/7)

ガーナのカカオ豆監督機関のココア委員会（Cocobod）が6日、明らかにしたところによると、同国西部のタコラディ港で港湾作業員がスト入りし、カカオ豆の輸出作業に遅延が生じている。

Cocobodの幹部はロイター通信に対し、作業員が出勤しないため、6日朝の時点でカカオ豆を積んだ約500台のトラックが出荷に向けて積み下ろし待ちの状態だと説明。「作業員との間に問題を抱えている。作業員の大半が出勤せず、出荷と積み下ろし作業に遅れが生じている」と語った。Cocobodは、24時間体制で混雑解消の作業に当たっており、来週までに待機中のトラックを約200台までに減らす計画という。

## 3、コートジボワールのカカオ豆在庫12～13年度期末は前年比42%減＝評議会(1/7)

コートジボワールのコーヒー・ココア評議会（CCC）が6日公表したデータによると、昨年10月1日に終了した2012～13年度の同国アビジャン、サンペドロの2港のカカオ豆期末在庫は10万7594トンと輸出業者の予想を下回り、前年度の期末在庫（18万5832トン）から42%減少した。地場加工業者の保有分は、在庫全体の43%近い4万5756トン。13～14年度開始前に買い付けと申告が行われた分が含まれている。

一方、13～14年度の2港のカカオ豆着荷量は、5日時点で93万2000トン前後に達した。前年同期は72万1000トンだった。国際ココア機関（ICCO）は、13～14年度の国際市場が10万トン超の供給不足になると予想。西アフリカにおけるメインクロップ収穫前の天候不順や、チョコレート需要の回復が要因になると見込んでいる。

#### 4、アジア市場: バター価格は現在下落、但し今後需要上昇見込み。パウダー価格は上昇(1/10)

今週のアジア市場でのココアバターのレシオは主要なバイヤーがホリデーシーズン前の需要が停滞している状況を受け、価格の下落を期待して買付けを控えている状況だ。但し、来週以降にはバレンタインやイースター向けの需要が上昇してくると期待されている。

ココアバターのレシオは今週ロンドン先物市場の価格に対して 2.3~2.4 倍で 12 月 2.6 倍から下落した。『予想した通り、12 月の第 3 週までは皆が休暇需要で忙しかったが、その後に需要は下がった』インドネシアのココアトレーダーは言う。

『磨砕業者達は、第 1 四半期のココアバターは順調に販売した』トレーダーは在庫の状況について評価した。『需要は大丈夫だと思う。途中でバレンタインデーもあり、同時にイースター向けの製造もある』

『ココアパウダーの価格は、1,850 ドルから 2,200 ドルで案内され、12 月末の 1,800 ドルからは上昇した。』『この半月はココアバターの市場はレシオもまだ高く、ロンドンのカカオ豆価格も高いことから、皆、様子見状態で非常に静かだった。』シンガポールのトレーダーは説明する。

『数社の顧客は、買付けを行ったが、数量は十分な物ではなかった』

ココアバターの価格は、この先 1 カ月程度は需要が上昇してくるまで当面現在のレベルと同様のレンジにて推移しそうだ。

ロンドン先物市場のカカオ価格が再上昇している圧力と弱い需要を受けて、現在ココアバターのレシオは徐々に下がってきているが、実際の価格のレンジは昨年 10 月中旬に 7 年ぶりの高いレシオである 2.8 倍を付けた時と大きく変わらない範囲にある。

昨年は大量のココアパウダーの需要と全体的に停滞したカカオ市場の為に磨砕業者は製造調整を行ってきた。その後、欧州、北米のチョコレートメーカーがココアバターの補充を行ったことで、ココアバターのレシオは数年ぶりの高い数値に上昇してきていた。

今週 9 日の木曜日には、ロンドン先物市場の 5 月限月は、前日比 8 ポンド下落で 1,708 ポンドとなった。ココアバターと先物価格は通常反対方向に動く傾向がある。

#### 5、ガーナ産メインクroppカカオ集荷数量前年対比 37%増で 527,214 トンに(1/10)

2013年-2014年シーズンのガーナ産カカオの集荷数量が新シーズンの開催された昨年 10 月 18 日から 12 月 19 日までの合計で 527,214 トンに達し、**前年比 37%増加**となったとカカオ監督庁のココボッドは発表した。

この数字は、シーズン開始後 9 週間分の合計であるが、昨年の同時期は 384,317 トンであった。

ガーナはコートジに次ぐ世界第 2 位のカカオ生産国で、今シーズンは全体で 830,000 トンのカカオ豆の集荷をする予定としている。

## 関連ニュース 1：世界食料価格1.6%下落＝13年、穀物など値下がり—FAO(1/9)

国連食糧農業機関（FAO）が9日発表した2013年の世界食料価格は前年から1.6%下落した。穀物や砂糖などの値下がりが主因だが、過去3番目の高い水準となっている。

食料価格指数（02～04年＝100）は11年に過去最高の230.1を記録した後、12年（213.4）、13年（209.9）と、2年連続の低下となった。指数を構成する五つの食品のうち、穀物の国際価格は前年比7.2%、植物油は13.8%、砂糖が17.9%それぞれ下落。一方で食肉は1.3%、乳製品は25.1%それぞれ上昇した。（

## 関連ニュース2：横浜、馬車道通りに本格的な『Bean to Bar』ショップOPEN！！

チョコレートデザイン株式会社様が展開するバニラビーンズがついに、カカオ豆からチョコレートを店舗で作り、そのまま商品としてお客様に提供する『Beans To Bar』スタイルのお店を横浜の馬車道駅付近にオープン！！



### 《概要》

店舗名：バニラビーンズ みなとみらい本店

開店日：平成26年1月18日（土） 時間：11:00～19:00

定休日：水曜日

住所：〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通5-25-2 シャレール海岸通1F

TEL：045-319-4861 FAX：045-319-4862

\* 特徴的なチョコレートを毎週ひとつ取り上げて紹介する『今週のチョコレート』を別添にて毎週配信しております！！こちらは何卒、ご愛読頂きますようお願い申し上げます。

\* 特別の注釈がない記事は全て、基本的にロイター通信社のニュースソースを基に作成したものです。

《お問い合わせ先、配信希望または、停止のご連絡先》

株式会社 立花商店 東京支店 生田

TEL03-5785-3545    w-ikuta@tachibana-grp.co.jp